

眼瞼痙攣に対する上眼瞼手術後の A 型ボツリヌス毒素注射間隔と 投与量の経時的変化

1. 研究の対象

2019 年 6 月～2025 年 11 月に当院で眼瞼痙攣に対して A 型ボツリヌス毒素（BTX-A）注射治療を受け、その経過中に上眼瞼手術を施行された方

2. 研究目的・方法

眼瞼痙攣に対する上眼瞼手術が、その後の A 型ボツリヌス毒素（BTX-A）治療に与える影響を診療録を用いて後方視的に検討する

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：病歴、年齢、性別、手術術式、BTX-A 治療歴、診療録に記載された眼瞼痙攣の治療経過に関する情報など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

施設名：井上眼科病院：101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-3

連絡先：03-3295-0911（月曜日～土曜日 9：00～16：00）小笠原 涼

研究責任者：井上眼科病院 小笠原 涼

-

-----以上